

令和元年度

決算の概要

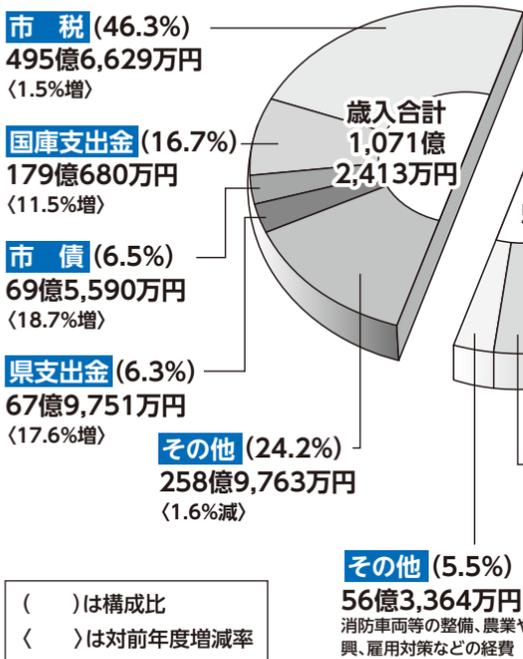
令和元年度(2019年度)の一般会計、特別会計の決算が9月の定例市議会で認定されました。今号では、市の歳入・歳出、健全化判断比率のほか、寄附の状況と主な事業、市立病院、施設管理公社の事業報告についてお知らせします。 関 財政課 ☎963-9115

一般会計予算 令和元年度は、平成30年度に比べると歳入は42億7,393万円の増、歳出は40億4,690万円の増となりました

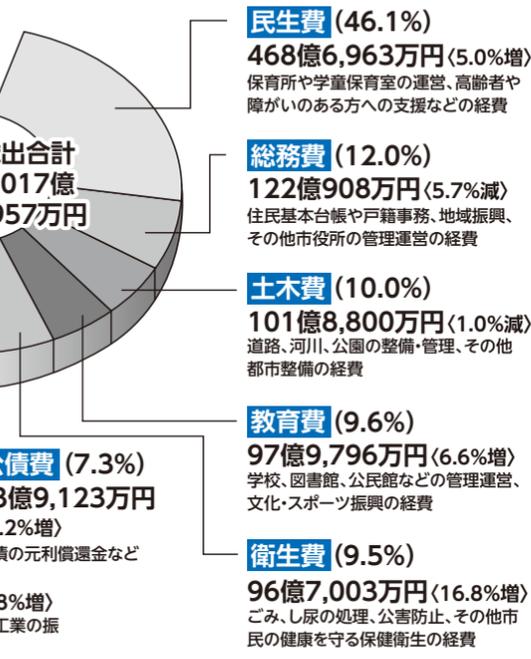
歳入総額 1,071億2,413万円

歳出総額 1,017億5,957万円

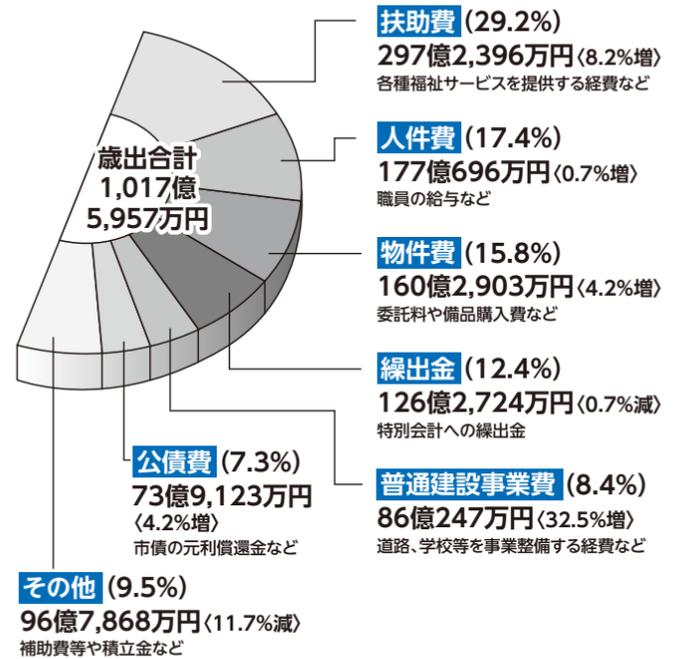
歳入決算の内訳



歳出決算の内訳(目的別)



歳出決算の内訳(性質別)



()は構成比
< >は対前年度増減率

市民1人当たりの支出額は、29万5,227円

民生費	総務費	土木費	教育費	衛生費	公債費	その他
13万5,979円	3万5,421円	2万9,558円	2万8,426円	2万8,055円	2万1,444円	1万6,344円

市民1人当たりの性質別支出額

扶助費	人件費	物件費	繰出金	普通建設事業費	公債費	その他
8万6,236円	5万1,372円	4万6,504円	3万6,634円	2万4,958円	2万1,444円	2万8,079円

市民1人当たりの市税負担額は、14万3,803円

市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	事業所税	都市計画税
7万2,289円	5万4,478円	1,223円	6,554円	2,171円	7,088円

特別会計予算

特別会計は、国民健康保険会計をはじめ9会計です。各特別会計の決算は下表のとおりです

特別会計歳入歳出決算額

会計	歳入決算	歳出決算
①国民健康保険	326億905万円	318億4,151万円
②後期高齢者医療	38億1,063万円	37億6,869万円
③介護保険	205億6,944万円	202億2,860万円
④母子父子寡婦福祉資金貸付金	1億6,726万円	5,507万円
⑤東越谷土地区画整理事業	5億2,427万円	4億3,872万円
⑥七左第一土地区画整理事業	2億4,508万円	1億289万円
⑦西大袋土地区画整理事業	18億8,006万円	17億6,942万円
⑧公共下水道事業	78億3,507万円	72億9,565万円
⑨公共用地先行取得事業	2億5,984万円	2億5,984万円
合計	679億70万円	657億6,039万円

*表示単位未満を四捨五入して表示しているため、合計と一致しない場合があります

市の財政状況を示す指標 健全化判断比率等を公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、健全化判断比率等の指標を公表します。各指標の数値と主な内容は表1 表2のとおりです。前年度に続き、健全化判断比率のすべての指標および資金不足比率は、国の定める基準を下回っており、健全財政を維持しています。

健全化判断比率の4つの指標(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率)のうち、一つでも早期健全化基準を超えると「早期健全化団体」、財政再生基準を超えると「財政再生団体」となり、それぞれ財政健全化計画、財政再生計画を策定し、早急に財政改善に取り組みなければなりません。

公営企業会計については、資金不足比率が経営健全化基準を上回った場合は、経営健全化計画を策定しなければなりません。

表1 健全化判断比率

指標の名称	指標の概要	(単位：%)		
		越谷市の数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計などの赤字額が、標準的な収入に対して、どのくらいの割合になるかを指標化したものです	赤字なし	11.25	20.00
連結実質赤字比率	市の全ての会計を合算した全体の赤字額が、標準的な収入に対して、どのくらいの割合になるかを指標化したものです	赤字なし	16.25	30.00
実質公債費比率	市の地方債(借入金)の返済額及び、これに準じる経費の額が、標準的な収入に対して、どのくらいの割合になるかを指標化したものです。早期健全化基準25%を大きく下回っており、健全です	7.2	25.0	35.0
将来負担比率	一般会計などの地方債残高や将来支払う可能性がある負担など現在抱えている負債が、標準的な収入に対して、どのくらいの割合になるかを指標化したものです。早期健全化基準の350%を大きく下回っており、健全です	15.2	350.0	

*黒字の場合は「赤字なし」としていますが、実質赤字比率は▲8.86%、連結実質赤字比率は▲12.89%となっています

表2 資金不足比率 (単位：%)

(一般会計などに属さない公営企業会計における資金の不足額が、事業の規模に対して、どのくらいの割合になるかを示す指標)

特別会計等の名称	東越谷土地区画整理事業	七左第一土地区画整理事業	公共下水道事業	病院事業
越谷市の数値	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし	資金不足なし
経営健全化基準	20.0	20.0	20.0	20.0

*資金剰余の場合は「資金不足なし」としていますが、東越谷土地区画整理事業は▲534,706.2%、七左第一土地区画整理事業は▲14,219,400.0%、公共下水道事業は▲12.6%、病院事業は▲4.9%となっています